

暮らしのなかにJAを

JA 京都

# ばあとなあ〜



<https://jakyoto.com>  検索

Vol. 262

迎春  
辰

[ 特 集 ]  
2024年新春対談  
「新しい時代の食と農を考えよう」  
農業をサポートする協同の力

JA京都のイベントや  
情報をお届けします

LINE



京都マラソン  
2024

JAグループ京都は、京都マラソン2024を応援しています。



わたしのパートナーを紹介します！

# わたしの パートナー

MY PARTNER



わたしのパートナー

京丹後市久美浜町在住

關 昌弘さん

## 農業で地元を引っ張る旗手

### パートナーについて

關さんとは綾部の農業大学校在学中に、実習の授業で初めてお会いしました。

地元で環境保全型の農業に取り組む「誠農海部株式会社」を経営していると知り「關さんの会社で働きたい」と思いつ農。今年で8年目になります。

冬季でも野菜を安定生産するため、地下水位を制御するシステム「FOEAS」を導入し、収穫量の向上と多品目生産を実現させようとする積極的な姿勢に大きな影響を受けました。

「プライベートの充実は仕事の質に直結する」という關さんの考えのもと、仕事と生活のバランスを整えながら作業に取り組んでいます。

来年は10aあたりの収量をさらに増やし、品質・単価を上げていけるようにしたいです。



### 今月の表紙

京丹後市久美浜町在住  
つのだ ゆうき  
角田 雄樹さん

#### Profile

- 所属部会  
丹後加工契約野菜部会
- 誠農海部株式会社の  
栽培面積  
水稲 30ha  
露地 約23ha  
ハウス 約30棟



關 そうなんだ。  
角田 面白いですよ。今度一緒にやってみますか？  
關 いや、僕より一緒にやってくれる彼女見つけた方がいいよ(笑)

關 最近、お休みの日は何してるの？  
角田 ゲームすることが多いですね。  
關 どんなゲームしてるの？  
角田 「FPS」っていうシューティングのゲームが多いです。



# 迎春

令和6年 新年のごあいさつ



JA京都  
代表理事 理事長  
大槻 松平

## 迎春 「今年 は 農業の アレ 達成を」

新年あけましておめでとうござい  
ます。旧年中は、当JAの事業運営に格  
別のご理解とご支援、ご協力を賜り、  
厚くお礼申し上げます。

昨年5月に新型コロナウイルス感染  
症の法律上の位置づけが5類に移行さ  
れたことを契機に、経済活動や生活が  
活発化し、コロナ以前に回復しつつあ  
ります。その一方で、生産資材等の価  
格上昇に価格転嫁が追いつかず、農業  
経営に多大な影響を与えています。さ  
らに夏には災害級の猛暑による深刻な  
農畜産物被害、消費者の節約志向によ  
る国内の牛肉の枝肉需要の低迷、10月  
からのインボイス制度への対応等、苦  
しいことが続きました。

昨年の新語・流行語大賞の年間大賞  
には阪神タイガースの岡田彰布監督の  
「アレ(Aim Respect Empower)」が  
選ばれました。「優勝」をアレと表現  
し、同球団を18年ぶりのリーグ優勝と  
38年ぶりの日本一へと導きました。今  
年の農業にとってのアレは「農の復  
権」(Agriculture Revive Energy・  
私案)ではないかと思えます。

気候変動と紛争は食料高騰と飢餓を  
招き、食料安全保障は国民一人一人に  
関わる問題となってきました。政府  
は平時・有事の食料安全保障を確立す  
る必要があることから、「食料・農業・  
農村基本法」改正案等において、人・  
農地の確保と再生産に見合う適正な農

産物の価格形成の仕組み作りに取り組  
んでいます。日本人は熱しやすく冷め  
やすく、茹で蛙になりやすい国民性が  
ある中、しっかりと食料安全保障の考  
えが根付くことを願っています。

2015年に採択されたパリ協定で  
は温度上昇を産業革命前の2℃未満に  
抑え、温室効果ガスの排出を実質ゼロ  
にすることで温暖化に歯止めをかけよう  
としています。地球はこのままだと  
気温が上がり続けるのではないかと心配  
しています。米でいえば、京都府はコシ  
ヒカリに代わる暑さに強い品種として  
「京式部」を開発しました。京野菜も高  
温耐性品種へ転換し、ピンチをチャンス  
に変えるような付加価値のある適応を  
していかなければなりません。

JA経営に目を転じると、超低金利  
政策の長期化や地域経済の低迷など、  
厳しさを増し、早期警戒制度のJAへ  
の適用を受けて部門別の収支改善が喫  
緊の課題となっています。今年、第  
29回JA京都府大会で決議された3か  
年計画を締めくくるとともに、  
現下の情勢の変化にプラス適応し、そ  
れぞれの事業活動を通じて、組合員、  
地域住民の皆様への負託に応え、食と農  
を基軸とした協同組合として、なくて  
はならない存在であり続けたいと思っ  
ています。

今年の干支「辰」は、日本では龍神  
伝説にある全知全能の神様ですが、そ  
の龍も脱皮しながら、変化に対応して  
いくそうです。辰年にあやかり、役職  
員一同、さまざまな困難や変化に適応し  
次の段階へ邁進していきける年になるよ  
うがんばってまいります。

本年も引き続き、JAの事業運営に  
ご理解とご協力を賜りますよう、お願  
い申し上げますとともに皆様のおすま  
いのご健康とご多幸をお祈りし、年頭  
のごあいさつとさせていただきます。



JA京都中央会  
会長 理事  
中川 泰宏

## 迎春 「持続可能な 京都府農業の実現」

新年あけましておめでとうござ  
います。組合員の皆様は、健やか  
に新年をお迎えになられたと存じ  
ます。心よりお慶び申し上げます。

農業者の高齢化や増え続ける有  
害鳥獣による農作物への被害に加  
えて、生産資材の相次ぐ高騰も農  
業経営を圧迫しています。その一  
方で、農畜産物への生産コストの  
価格転嫁は進んでいません。農業  
生産の現場は、かつてない厳しい  
状況が続いています。

他方、世界的には、人口爆発と  
もいわれる人口の増加に加え、地  
球温暖化に起因する干ばつも加わ  
り、食料安全保障問題への対応の  
強化が喫緊の課題となっています。

このような情勢のなか、国は  
「食料・農業・農村基本法」の見直  
しを進めています。今まさに、今  
後数十年にわたる農業政策を左右  
する正念場を迎えています。JA  
グループ京都は、どのような状況  
下であっても、地域に軸足を置き、  
組合員や地域の皆様に寄り添った

活動を展開します。将来にわたつ  
て、持続可能な農業・農村の実現  
に全力で取り組みます。

今年2024年は、第29回JA  
京都府大会で決議された「持続可  
能な農業・地域共生の未来づくり  
」協同によるさらなる飛躍」に  
掲げた重点実施事項への実践を目  
指す最終の年です。あらゆる情勢  
の変化を踏まえた新たな取り組み  
に果敢に挑戦していく所存であり  
ます。

JAグループは、「安全」「安心」  
で「安定」した農畜産物の供給は  
もちろん、農業者の所得向上や組  
合員をはじめとする地域住民が安  
心して暮らせる地域社会の構築に  
向けて全力を尽くします。そのた  
めにJAは、「食と農を基軸に地域  
の全住民の協同組合」として、組  
合員をはじめ地域住民の皆様がJA  
への結集をさらに進めるとも  
に、農業生産の拡大と地域の活性  
化の実現に向けて、より一層積極  
的な協同活動を展開してまいりま  
す。引き続き皆様のご理解とご協  
力を賜りますようお願い申し上げ  
ます。

本年が、皆様にとって幸多き年  
となりますようご祈念申し上げ、  
年頭のごあいさつといたします。

特集

ゲスト  
西上真帆

J A 京都代表理事 理事長  
大槻松平

2024年 新春対談

# 新しい時代の 食と農を考えよう

農業をサポートする協同の力

新年あけましておめでとうございます。

2023年、最初の特集は、KBS京都のテレビ番組『夢追人～農に生きる～』や『あぐり京都』の  
リポーターとしておなじみの西上真帆さんをお迎えし、大槻理事長と対談していただきました。

旅とうまいもんが大好きという西上さんに

現場の声を聴きリポーターや消費者としての視点からご意見をお伺いしました。



にしがみ まほ  
**西上 真帆さん**

1991年、大阪府出身。タレントとしてテレビやラジオなどで活躍中。KBS京都『夢追人〜農に生きる〜』や『あぐり京都』では、JA京都管内を巡り、農業の魅力をレポートしている。

**大槻理事長**（以下、**理事長**）あけましておめでとうございます。西上さんには番組を通じて京都の食や農の魅力について、生産者の立場からまた消費者を代表する立場から現場から情報発信いただいています。端正で爽やかな笑顔に魅了される視聴者も多いことでしょう。

新年にあたり、リポーターやタレントとして今年1年にかけての思いや視聴者に何を伝えていきたいかなど、抱負や目標を聞かせてください。

**西上真帆さん**（以下、**西上**）あけましておめでとうございます。以前から「夢追人」と「あぐり京都」の番組に憧れ、局からのオファーに舞い上がりましたが、ありがたいことに続けさせていただいています。レポートでは、この方はこの野菜にどんな思いを込めて作られ、どういう経緯で就農されたかなど、これまでの人生や人柄を知りたくくなります。

常でした。人間だけじゃなくて動物も植物もみんな暑かったのです。牛さんでしたら夏バテで乳量が少なかったとか、お米でしたら、ちやうど花が咲く時期に高温やったから収量は少ないうえ一等級米比率も低かったとか。野菜も高温障害が出て、取材先の農家の方もいろいろと対策に苦勞をされていまして。

今年は、視聴者の方々とともに農家の皆さんに寄り添い、応援し、地域に元氣が出るレポートをしていきたいです。

**理事長** ありがとうございます。本当に昨年の暑さは尋常ではなかったですね。そのうえ、燃料とか餌とか肥料などの価格が高止まりして、農業経営に大きな影響を及ぼし苦しい1年でした。

価格転嫁は始まっていますが、まだ道半ばです。諸物価が上がっても、賃金が上がらないので消費者は節約ムードです。高級な農畜産物ほど売れない状況です。

その煽りを受け、国内の牛肉の枝肉需要が低迷し、国がセーフネスツトとして措置する肉用子牛生産者補給金制度が昨年、黒毛和牛で21年ぶりに発動されました。

**女性が農業や地域を元気に**

**理事長** さて、昨年、レポートされた中で印象に残った農家はいらっしゃいますか。



**西上** 4月にお伺いした綾部市の白波瀬牧場さんでしょうか。乳牛を飼っている若い女性がすごくイキキキされていて印象的でした。私よりも若い方なんですけど、牛に注ぐ愛が中途半端でなく感動してしまいました。その牛を赤ちゃんなのときから育てていて、自分と一緒に大きくなったという子たちがいっぱいいて一人一人にちゃんと名前も付けて……。

**理事長** 一人一人（笑）。人柄が出ましたね。

**西上** そうなんです。今日もこの子が元氣だなどという様子を見るのも本当に楽しいって。「この道以外は考えてなかった」ときっぱりと迷いがありません。それを聞いたとき、その熱意、思いが「す

**地域みんなが農業の応援団に**

ごくかつこいいい！」って思いました。私は結構いろんなことを見たり、経験したりしたいタイプだったんで。

**理事長** まさに「天職を得たり」ですね。

**西上** 酪農は命を扱う仕事で、休みがなくものすごく大変なお仕事なんだと思います。でも家族皆さん仲良く、牛さんとも仲がいいファミリーっていう雰囲気心が温まりました。

**理事長** いい経験をされましたね。若い方、特に女性ががんばれば、周りを元気にしますね。

私たちが牛乳をおいしく飲めるのは、酪農家の毎日のがんばりとそれに関わる多くの人たちのおかげです。JAでは学校給食への供給、「京都農協牛乳」、「京都の牛乳」などの販売促進を通じて、若い担い手の育成や規模拡大に取り組んでいます。

**西上** 「感謝」の言葉しかありません。

**西上** 農家の皆さんと接するとワクワク、イキイキ感が伝わってきますが、一方で、農業の高齢化や後継者不足に直面していることもリアルに感じます。ウクライナなど世界各地で紛争が起こり、日本の食料の安全保障は大丈夫なのでしようか。私自身も大変不安に感じています。

**理事長** 日本は食料の6割以上を海外に依存している中で、農業従事者が向こう20年間で4分の1に減るという見通しが報じられています。担い手をどのよう育成・確保していくかは喫緊の課題です。

国の農業の担い手対策の中心は認定農業者に向けられています。それだけでは、今の農業は支えきれません。若い就農者も将来、結婚して家庭を持ってもらうとなると、やっぱり経営を軌道に乗せ、安定した収入が必要ですが、今の情勢ではハードルが高くなってきているのです。

ある地域で1組2kgまでは無料で栗がもらえる栗拾いのボランティアを募集したところ、希望者が多くて予約はすぐいっぱいとなり、来た人も満足し、栗農家も大助かりという話を聞きました。

このように、多くの人が農業に関われる形をつくり、地域を挙げて生産・消費をサポートする仕組みがなければ、根本的な対策には結びつかないでしょう。

そのためには、定年帰農（定年退職者の再就職の場合）をはじめ、ミッシングワーカー（定職に就かないフリーター層）、主婦、大学生アルバイト、外国人材、副業、半農半Xなど多様な人材として使えるものはすべて総動員して、知恵や工夫を積み重ねていくことが大切です。

**西上** 実際、隙間時間でお手伝い

ができるっていう仕組みがあったら、無茶苦茶いいと思います。

ちよっと手伝うだけでもいいんやっていう情報がパツと得られるのであれば、私は行きたいなと思います。

地域にそういうシステムや仕組みがあれば、やってみたいという方はおられると思います。地域全体で自分たちの食を守っていくという意識も生まれますしね。

**理事長** 当JAでは、2018年に定款変更を行い、正・准の組合員区分をなくし、すべて「組合員」に呼称統一しました。面積や従事日数を削除し、地域農業の振興に関わる幅広い方に組合員になってもらい、JAを中心に地域の農業や食を守るように、組合員加入を勧めています。

**西上** 担い手対策で他に力を入れていくところはありますか。

**理事長** 直近5年を見ると定年帰農を含む60歳から64歳では就農者は半分となり、企業の雇用継続の影響もあり、農地や墓を守るという意識の希薄化も心配しています。これを放置するとさらに耕作放棄地も拡大していきます。この年代層の帰りを座して待つより、積極的なアプローチが必要です。農業は定年がなく生涯続けられる仕事です。早く帰って来て、農業の活性化に力を貸してもらいたい。「農業に誇りを持って、老いに怯むことなく、堂々と土とともにくら

してほしい」と呼びかけたいと思います。

### 京都産の農畜産物のPRは 味わいと新鮮さがウリ

**理事長** 番組中で、畑から取りたての野菜を生で食べるワイルドなシーンがありますが、お味はどうですか。

**西上** 以前はそのまま食べることもなかったんです。キュウリにしても、ニンジンにしても、何かしら調理して味を付けて食べるころが多かったんです。農家さんのところでも初めて何も付けずにそのものの味を知りました。そのときにやっぱり「うわっ」と思いましたね。こんなにおいしいんだなって。

**理事長** 全然違いますか？

**西上** 違いますね。素材の味の意識がまったくできてなかったんだと思います。今はできるだけそのまま食べるようにしています。アレンジもしますが、1回はそのまま食べるようになりました。新鮮ってこんなに違うんだなって思います。

これがかっかけてスーパーに行っても地場の朝取り野菜とかのコーナーがあれば見るようになり「こんなお野菜あるんやな」と魅力を感じるようになりました。

**理事長** そういう新鮮な野菜に出会ってもらうために、当JAには「たわわ朝霧」という農畜産物直売

所があります。取材やレポートで直売所には行かれたことがありませんか？

**西上** リポートでもありますよ。

**理事長** 取れたてで新鮮な京野菜本来の味を強みとした売り方で、いいアイディアはありませんか？

**西上** コンビニにも置いてもらえたらありがたいなっていう方はいっぱいいる気がします。「こんなとこに新鮮な野菜がある！」「ついでに買ってみたら、新鮮やっつてすごいおいしかった。あそこで買えるよ！」みたいな手軽さがあるとうりいいのかもしれないですね。

直売所まですぐに行ける方はいいんですけど、ちよっと遠かったりすると、また今度にしようかなとなります。でも、家の近くのコンビニにあったら「あ、こんな





売ってるんや」「じゃあ、次のお休みは直売所に買い出しに行ってみよう」「みたいなきっかけになるかもって……」。

**理事長** コンビニには大量に置かなくても、旬を感じてもらえる程度にあつたらいいですね。

**西上** それとどう調理していいかわからない食材ってあるんです。レシピの冊子を置いてるところもあるんですけど、ムービーで見られて「簡単やん」って思えたり、調理方法がわかればもつと買ってみるのになつて。

レポートしていると、きっと農家さんは知ってるけど、私たち消費者が知らないことってたくさんあると気づきます。

今、若い人たちはすごくSNSの活用をする時代なので、そういう農家さんからの発信は一つの手なかなと思えますね。  
**理事長** いいヒントをいただきました。ありがとうございます。

### スマート農業への チャレンジ「ドローン」

**西上** 趣味でドローンを飛ばしてらっしゃるというご年配の方を取材したんですが、カメラ好きで操縦の資格を取得されたんです。野菜の状態を撮って確認したりもするという話を聞いて「最新！」と思って。JAでもドローンの販売、資格取得の研修はされているのですか。

**理事長** JAで扱おうとしているドローンは、遠隔操作による人のいない田んぼの撮影、さらに農薬や肥料、または種をまくレベルまで考えています。

私も操縦してみました。静止できたり、高速移動できたり三次元の世界で自由自在に動き回れますので、いろいろな農業作業への可能性を秘めているように感じています。操作も非常に簡単です。

**西上** 田植え機械やコンバインと違って、ドローンだったらいろいろ使えそう。

**理事長** ドローンのような無人航空機を飛ばそうとすると、大きく二つの制約があります。一つは空域が定められており、空港等の周辺、150m以上の上空、人口集中地区の上空原則許可がないと飛行ができません。

二つ目は飛行方法による制限で、夜間飛行、操縦者が直接ドローン

を目視できない状態で飛行させることを「目視外飛行」と言いますが、この目視外での飛行、催し会場上空での飛行、物件の投下などは原則承認が必要で、

したがって、禁止空域以外で、法に抵触しない飛行方法でドローンを飛ばす分には、何ら資格も許可、承認申請は要りません。

しかし、田んぼの上のような許された空域であっても、農薬や肥料等を散布するとなると話は別で、これは「物件の投下」にあたるため、その都度承認が必要で、(一社)JAグループ京都のような国土交通省の認定講習機関が実施する講習会に参加し、民間資格を取得しておくのと一部の許可・申請手続きが不要になることがあります。

ドローンを使って農薬等の散布作業をするには、まず基本コースを受講して、民間資格を取得し、さらに農業コースを受講し、操縦のノウハウや関係法令を勉強することが求められます。

**西上** ドローンは結構なお値段するでしょうね。

**理事長** 昨年10月の岸田首相の所信表明演説にあったように「農業のスマート化」が重点施策になっていることから、国等の補助金がありますので、詳しくはJAの営農部に相談してみてください。

**西上** 中山間地等において、ドローンで組合員さんに物資を届けることもできますか。

**理事長** 国家資格の話になりますが、目視外飛行で第三者の上空に飛ばすためには、それに適合した機体認証とそれを操縦する免許が必要で、ドローンで山間部や離島に物資を配送することなども、JAで将来的には考えていかなければならないと思っています。JAグループ京都においては、国家資格の操縦免許の講習会も対応できます。

**西上** 高齢化・人手不足を補うためには、AIとか機械とか便利なものを取り入れることが必要になってきますが、ドローンは人手不足を補う優等生になるかもしれませんね。

### インバウンド需要を翼に 京野菜の発展性

**西上** 農畜産物の輸出もコロナ感染症による落ち込みからの回復や円安などから好調と聞いています。

**理事長** 日本は少子高齢化の影響で、この先農畜産物の国内消費は縮みます。30年後の人口を考えますと、現在に比べて2割以上減少する一方で、世界の人口は3割以上増加すると見込まれています。農業だけでなく日本の産品が発展するためには、どうしても世界の市場を視野に入れなければなりません。国が2030年における輸出目





標額を5兆円と野心的な数字を設定したのも、将来の人口減を考慮してのことです。

**西上** 久美浜町の「京たんご梨」の大王の輸出のような成功事例も話題になりましたね。

**理事長** さすがリポーターですね。2017年から二十世紀梨などの4Lサイズの大玉を台湾の中秋節需要に向けて輸出しており、おかげさまで順調に伸ばしてきています。今は輸出先もベトナムや香港に拡大し、昨年は対前年比で約1.7倍の約29t「約1千700万円(税別)」を輸出しました。

**西上** 京野菜なども輸出すれば世界的に人気が出るように思いますがいかがですか。

**理事長** 京野菜などの鮮度が命となるような農産物は、別の拡大方法もあると思います。京都は世界屈指の観光地であるので、国内は勿論、世界からインバウンドがおいしい農畜産物を求めて向こうから来てくれます。食は旅の大きな楽しみですし、食を通じて伝統文化を感じてもらうこともできます。観光産業と連携し、京都の食材でおもてなしをする場や商品アイデアを増やしていくことが大切です。これにより、関税や空輸コストなしに輸出したのと同じ効果が得られます。しかも、輸出は現地のニーズを踏まえて工夫し、適合させていくことになりませんが、インバウンドにはむしろ迎合なしに頑

に伝統・文化として提供することがカルチャーショックとして喜ばれるわけですね。

**西上** JAGグループ京都では、京野菜や京都府内農畜産物のブランド強化に向けて2013年から世界ブランド化プロジェクトに取り組み、第1回はフランスのベルサイユ宮殿で大晩餐会を開かれたそうですね。

**理事長** はい、これは世界に京野菜等の認知度を高め、ブランドとして確立することが目的でした。その後、トルコ、中国、ロシア、イギリス、イタリア、パチカン市国、スペインと各国の由緒ある宮殿等でPR活動をやってきました。京都の食材に興味を持ってもらい、インバウンド誘致を後押しする大変有意義な取り組みであったと思います。

### エールと抱負

**理事長** 結びにあたって、読者の皆さんにひと言、エールをいただきますか。

**西上** 今、物価高や気候変動にしろいなくなっていう方もたくさんいらっしゃると思うんですけど、やっぱり地元の新鮮なお野菜を食べたときの幸せっていうのは、その土地でしか味わえないことです。そのおいしい野菜をぜひとも届けたいと思います。そう思うのがんばりは絶対いろんなと

ろで見てもらえたらと思います。私も行って知ってもっといっぱい情報発信していきたいなと思うので、引き続きおいしいお野菜を待っています。楽しみにしています。

**理事長** 心強い応援団長ですね。今後ともよろしく願います。

ところで、西上さんの今年が目標を教えてください。

**西上** 今年は舞台に初挑戦します。劇団なにわニコロソングズ「お通夜イレブン」再演、大阪の高槻市での2月興行にヒロインとして抜擢していただきました。

これをぜひ成功させたいんです。**理事長** 真帆さんが大きく帆を張って順風満帆な年になるよう、幅広いご活躍を期待しています。

**西上** ありがとうございます。理事長のJAでの抱負は何ですか？

**理事長** 「変化」を「希望」に繋げていくことです。今年2月26日には、伊根支店を宮津府中支店へ移転(店舗内店舗)します。兼ねてからの厳しい金融情勢の中で、当JAとして経営努力を重ね、管内組合員・利用者の皆さんにも長年に亘り事業運営を支えていただいたところですが、少子高齢化が進む中で事業収支が困難となり、苦渋の選択となりました。

これまでもJAでは、支店生産課や施設の統廃合など経済事業を中心に事業運営の効率化に取り組み、現在8支店で金融窓口の午後休業し支店運営の効率化と支店存

続をはかっており、皆さんには不便をおかけしていますが、ご理解・ご支援いただいております。縮むばかりで歯がゆく感じられることが多いと思いますが、今の時代をひとりで表現するなら「変化」です。JA経営もマイナス金利の長期化と早期警戒制度の適用で、部門採算が一層強く求められています。

「変化」にいかに対応していかかが生き残る術です。「変化」は読み方を変えれば、妖怪変化の「へんげ」となります。「へんげ」に襲われ、JA経営を危うくしてしまわないように、体力を温存し、未来に希望や夢を繋ぎたいと思っています。

**西上** 本年も変化の多い年となりそうですが、お互いいい1年にしましょう。

**理事長** 本日は誠にありがとうございます。





こんにちは! 白須です



## 自動車共済のお見積りキャンペーンにご応募しませんか?

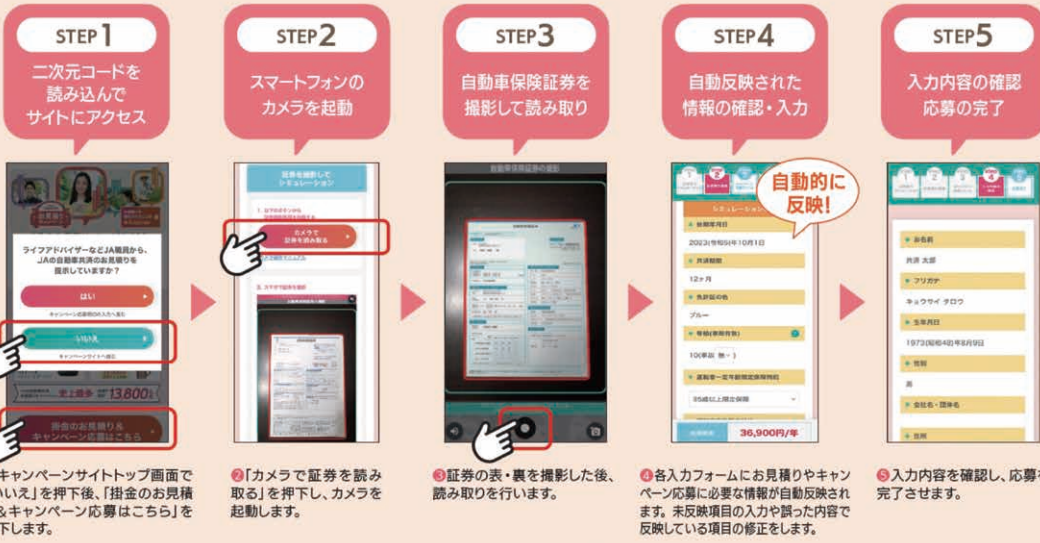
JA京都 常務理事 白須 秀幸

自動車共済・保険は現在どこでご加入されていますか。JAの自動車共済は、オリジナルの割引制度をご用意していますので、同様の保障内容で掛金が安くなるケースがあります。また、「相手方への保障」や「ご自身とご家族の保障」「お車の保障」とリスクを幅広く保障するだけでなく、「24時間365日の事故受付」「レッカー・ロードサービス」や「夜間休日現場急行サービス」などのサービスも充実しています。

いまなら、スマホでご加入の自動車保険証券を撮影して、簡単にお見積りができ、素敵な賞品が当たるキャンペーンにご応募できますので、ぜひこの機会にご利用ください。

### スマホで証券を撮影して、簡単にお見積り!

応募の流れ



スマホでこちらのQRコードを読み取り、サイトにアクセスしてください。

キャンペーンサイト <https://car-cp.ja-kyosai.or.jp>  
JA共済ホームページ <https://www.ja-kyosai.or.jp>

JA 自動車共済

検索

[23263000305]

### JA京都11月末の事業概況

- 組合員数..... 5万1,860人
- 貯金残高..... 4,637億4,709万円
- 貸出金残高..... 346億4,493万円
- 長期共済保有高..... 1兆1,463億5,183万円
- 販売品取扱高..... 35億9,026万円  
(うち畜産酪農センター取扱高 ..... 18億3,557万円)

- 販売品販売高..... 15億9,547万円  
※米販売分
- 販売品販売高..... 1億5,914万円  
※農畜産物直売所たわわ朝霧分
- 購買品取扱高..... 23億4,395万円  
(うち畜産酪農センター取扱高 ..... 10億9,714万円)

伊根支店の運営体制の見直し  
臨時総代会で決議



賛成の挙手をする総代

12月18日、亀岡市の本店で臨時総代会を開催しました。全総代494人の内、493人が出席（書面議決含む）。定款の一部変更について原案通り可決されました。

今回の定款変更は、現在伊根町にある伊根支店を宮津府中支店と同一の所在地へ移転するために進めました。支店移転後は、伊根町役場庁舎内に駐在窓口やATMを設置し、窓口では各種業務の取次や相談を行う予定で、近隣支店からの訪問活動も充実させていきます。

近年、各種経費の削減や営業体制の見直しが続けてきましたが、キャッシュレス化やATM利用が進み、伊根町では人口減少も伴って来店者の減少が見込まれ、内外の行政指導や監督規制等の観点から今回の運営体制の見直しに至りました。

なお、移転日は2月26日（月）を予定しています。

農林水産フェスで対面販売

京野菜部会女性部は11月25、26日の2日間、京都市伏見区の京都府総合見本市会館で開催された京都府農林水産フェスティバル2023に参加しました。同部会女性部の役員が、販売促進活動として京野菜を中心とした管内の農産物をPRし、消費者への対面販売をしました。

同部会のブースでは旬を彩る京野菜をはじめ、京たんご梨、銀杏、HBユリ、ストックなど同JA管内の様々な農産物を販売。多彩な農産物を並べたブースには多くの来場者が立ち寄り、両日とも閉店時間を前に完売するほど大盛況でした。

参加した役員は「管内の旬の農産物を多くのお客様にPRしながら、産地と消費者をつなぐ架け橋となることができれば大変うれしく思う。これを機にさらに京野菜生産に取り組んでいきたい」と話しました。



農産物を購入する来場者

網野支店感謝祭



餅つきを体験する来店者

網野支店は11月3日、同支店駐車場感謝祭を開催。約350人が来店しました。

感謝祭では、地元野菜の販売、餅つき体験、焼き芋プレゼント、ゲーム、京丹後警察による『サイバーかるた大会』、年金・共済・ローン相談などを行いました。

餅つき大会では子どもから大人までたくさんの方が参加し、初めて体験する子どもや懐かしさを感じている年配の方などでおおいに盛り上がりました。

来店者は「いろいろな催しがあって楽しい。地元産の焼き芋もおいしい」と大好評でした。

## 日頃の感謝を込めて 支店職員がおもてなし

亀岡中部支店は11月9、10日の2日間、来店者への日頃の感謝を込めて「来店感謝フェア」を開きました。

来店記念品として、先着100名に、管内産の牛乳と亀岡産のコシヒカリを使ったおにぎり、秋を感じる花の苗を、来店者一人一人に感謝を伝えながら手渡しました。午前中に記念品がなくなるほどの盛況でした。

信用・共済では、冬のサンクス定期貯金や同支店限定の定期貯金の申し込み、自動車共済の案内・年金・相続の相談会、営農は、次年度の水稻園芸を中心とした肥料農薬の相談会、また、生活関連商品として、白蟻防除・聞こえ・メガネ・倉庫の相談会を実施。いつも以上にふれ合えた一日となりました。

150人の幅広い世代の来店者で賑わい、「花やおにぎり、牛乳などバラエティにとんだプレゼントや、営農相談等、いろんな企画があって来店してよかった」と好評でした。



来店者へプレゼントを渡す八田和義支店長

## 瑞穂支店感謝祭



来店者へ花を渡す松本支店長

瑞穂支店は12月15日、日頃の感謝とお礼を込めて感謝祭を開催。当日は100人を超える来店者でにぎわいました。

地域とのふれあい活動として、来店者一人一人にお花と女性部員が作られた豚まんをプレゼントしました。信用は特別定期キャンペーン、共済はアンケートを実施し、みかんとりんごの販売も行いました。

松本郁支店長は「日頃お世話になっている多くの組合員・利用者とふれあえる良い機会となった。今後もJAを利用していただきたい」と話しました。

## 宮津支店 感謝を込めて冬の祭典

JA京都宮津支店は12月13日と14日の2日間、感謝祭を開催し、総勢240人を超える来店者がありました。

駐車場では、宮津市産の野菜即売を行い、2日目の正午には完売するなど大盛況でした。

宮津女性部役員の皆さまにご協力いただき、来店者にはカードをめくって絵柄が当たれば景品をプレゼントする、トランプゲームに挑戦していただきました。

参加者は「いま何だったかな? 忘れてた! これかな...」と、和やかな雰囲気の中、楽しんでいただきました。



絵柄合わせを楽しむ来店者



亀岡  
中部  
支店

わたなべ ゆきと  
**渡辺 侔斗くん (8)・**

とうま あおと  
**斗馬くん (5)・葵斗くん (0)**

仲良し三兄弟!!! 優しい長男、ヤンチャな次男、8か月で自我が強いボクちゃん。性格はバラバラだけど兄弟愛の強い3人!!! これからも仲良く元気にスクスクと大きくなってね!!!



間人  
支店

たなか みはる  
**田中 心遥ちゃん (4)**

イチゴ大好き!! お友達をたくさん作って仲良く遊び、元気いっぱいすこやかに成長してね。

「えがお写真館」は、JAのこども共済にご加入で就学前のお子さんを紹介しています。

お子様の教育資金の準備にJAのこども共済



花や絵を飾った玄関が好きという平林さんは、自分の描いた水墨画を飾ることもあります。習字教室に通った40代半ばに墨の表現に興味を持ち、60才から水墨画を始めました。「白と黒の間にあるフアジーなところが面白い。複雑なにじみの積み重ねで全体を成り立たせている様が、まるで人間のようです」と魅力を話します。

制作に集中していると時間があつという間に過ぎてしまうため、まとまった時間を作って取り組むそう。サークルの先生から運筆や墨の入れ方を教わり、様々な表現に挑戦しています。丹後文化芸術祭「丹後美術工芸展」で奨励賞をとった作品「暮れる小樽運河」は、北海道旅行の記念にスカッと晴れた夕景を描きました。

平林さんは手近な風景の写真集を手に取り「次の作品は、ちょっと変わった風景を描いてみたい」と想像を膨らませます。

じっくり取り組む水墨画  
モノクロームに足跡を映して

趣味のある人生を  
愉しむ人を紹介します

人生の  
**匠**



京丹後市弥栄町  
ひらほろし せんにいち  
**平林 善一 さん**

〔72才〕

1951年生まれ。小・中学校に40年以上勤務した。退職後は行政書士として活躍中。弥栄水墨画サークルに所属。

## 年金友の会便り

- ①開催日 ②会場  
③参加人数 ④結果(敬称略)

### 第1回日吉支店単独ゴルフ大会

- ①11月20日  
②大園坦カントリークラブ  
③17人  
④▼優勝||平山俊和▼準優勝||木下卓  
巳▼3位||和久田哲夫▼4位||村瀬敏  
▼5位||井尻勝己



参加した会員一同

### 宮津支店グラウンド・ゴルフ大会

- ①11月15日  
②宮津市民グラウンド  
③90人

- ④▼優勝||小松宗靖(ダイヤモンド)  
▼準優勝||福岡貴美江▼3位||平尾美  
枝



優勝した小松さん

### 網野支店ペタンク交流会

- ①11月13日  
②網野体育センター  
③38人



ペタンクを楽しむ会員

組合員  
限定

## くらしの 無料法律相談会

あなたのお悩み解決の  
お手伝いをします!

相続、遺言書作成、消費者問題、離婚など、あらゆる法律の相談にお答えします。

**開催内容** 電話によるご相談

(ただし、電話相談に伴う通信料は相談者様本人の負担となる場合があります。)

**日時** 2024年2月8日(木) 13:00~

**担当弁護士** 弁護士法人 小西総合 弁護士

**申込方法** 最寄りの支店までお越しいただき、申込書に必要事項を記入してください。また、お電話でもお申し込みいただけますので、支店までお電話いただき、「無料法律相談の件で」とお伝えください。なお、定員を超えた場合は、ご希望に沿えない場合がございますのでご了承ください。

**締切日** 2024年2月1日(木)

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今後の状況に応じて開催を中止させていただく場合があります。組合員の皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願いいたします。



# ハツラツ女性部

女性部の活動は、JA京都の組合員・組合員家族の女性なら、どなたでもご参加いただけます。まずは女性部にご加入を。

※JA京都女性部では、新型コロナウイルス対策を徹底し、活動を行っています。

## 南部ブロック ウォーキングと温泉の健康旅行 ～長野県にて～

11/27・28



56人が参加し、美人の湯で有名な早太郎温泉二人静に1泊。南アルプスの景色と駒ヶ根周辺の散策を楽しみました。

## 南部ブロック 日頃の成果を大発表 ～八木町にて～

12/1



氷室の郷に231人が集まり、日頃の練習成果を発揮しました。また、手作りの作品も展示しました。

## 北部ブロック 嵐山散策とトロッコに乗る日帰り旅行 ～嵐山にて～

11/13



秋の嵐山を77人の部員が散策。帰りはトロッコ列車にも乗りました。

## 宮津 干支の押し絵作り ～同支店にて～

11/22



36人が参加。尾上百合子部長と狩野照代さんを講師に、みんなでわいわいしながら作りました。

一緒に活動  
しませんか？

宮津女性部

## クラフトサークル

毎月1回、サークルメンバーで教え合いながら、カゴや小物入れ、おひなさま、干支などクラフトテープを使って作品を作っています。毎回、ワイワイガヤガヤと楽しく活動をしています。クラフトに興味がある方、一度参加して下さい。お待ちしております。

### 概要

活動日時	毎月第3金曜日 13:30～15:30
活動場所	宮津支店 2階研修室
代表者	岡本 玉江
活動内容	クラフトテープを使って作品作り
メンバー数	16人

### 昨年度の作品一覧

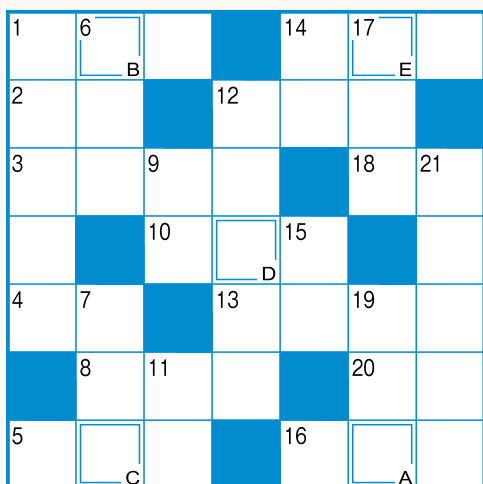
カゴ作り  
小物入れ作り  
干支作り  
おひなさま作り



# クロスワード パズル 頭の体操

アタマのタイソウ

二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



## 解答欄

A B C D E

### ●先月の答え

「シクラメン」

### ●応募総数

106通  
(正解103通)

### ●当選者

末廣 裕子さん(瑞穂) 水上 省悟さん(岩滝)  
山段 邦子さん(福知山) 中村 竹美さん(野田川)  
田中ひとみさん(福知山東部) 藤原 誠喜さん(峰山)  
井上ひさ子さん(亀岡中央) 船本 光子さん(網野)  
東良 京子さん(亀岡西部) 宮本 淳男さん(久美浜)



### タテのカギ

- 1 フキの花茎のこと
- 6 銀世界を眺めて楽しめます
- 7 ガイド——を片手に観光地を巡った
- 9 安倍川にして食べようかな、磯辺巻きもいいな
- 11 日没のことを日の——ともいいます
- 12 雪だるまを英語(片仮名語) でいうと
- 14 佐渡島にはこの鳥の保護施設があります
- 15 漢字には音読みと——読みがあります
- 17 平方根を表す記号
- 19 魚偏に「弱」と書きます
- 21 中国や台湾の旧暦の正月

### ヨコのカギ

- 1 最低気温が0度より低い日
- 2 現代人は電子——に囲まれて暮らしています
- 3 水筒に入れます
- 4 ヒヒーン!といわなく動物
- 5 スマホに入れたり消したりします
- 8 ベッドが2つある部屋
- 10 頬のこと。——ダンス
- 12 スラロームやモーグルなどの種目があります
- 13 人がいっぱいに入っている状態
- 14 西アジアの国の1つ。首都はアンカラ
- 16 空気が乾燥しているので——器をつけた
- 18 節分の豆を——の数だけ食べた
- 20 実がなるまでの期間が短めの品種のこと

郵便はがきに答え・住所・氏名・年齢・電話番号、「ばあとなあ〜」やJA京都に対するご意見などを書いて1月15日(月)までに〒621-0806 亀岡市余部町天神又2番地 JA京都本店・総務課あてに送ってください。正解者の中から10人の方に粗品をプレゼントします。当選者の発表は、「ばあとなあ〜」1月号誌上でさせていただきます。なお、ホームページ「ご意見・お問い合わせ」欄からもご応募いただけますので、必要事項をご記入の上、どしどしご応募ください。

本誌にお寄せいただいた個人情報は、誌面作りやプレゼント品の発送に利用させていただきます。また、お寄せいただいたご意見・ご感想やイラストは「お便り紹介」のコーナーに掲載させていただくことがあります。

## お便り紹介

●特集のおせちは親子で作れて華やかでいいですね。私もモンブラン風栗きんとん、新メニューでおせちに入りたいと思います。  
(間人・吉岡由美子さん)

●ど根性大根やど根性黒まめは日陰でもキラリと仕上がるものがあります。広く目を向けるようにします。  
(篠・南勝司さん)



(加悦・小田靖子さん)



(網野・三浦郁子さん)

●毎回楽しく読ませていただいています。農業の参考になるところがあつてとてもいいです。  
(京北・渡邊好美さん)



(弥栄・木下心海さん)



(福知山東部・田中裕美さん)



(峰山・小川幸子さん)

「体にやさしい」  
四季の  
おばんざい

旬の野菜が  
いつも食卓にある  
生活を



えびいものねりごま田楽

材料 (2人分)

えびいも …………… 200g      しょうゆ …………… 小さじ1/2  
練りごま …………… 小さじ2      米(玄米) …………… 小さじ1/2  
きび砂糖 …………… 小さじ1      ミツバ …………… 適量

作り方

- ① えびいもは皮を剥いて半分に切り、蒸気の上がつた蒸し器に入れて、竹串がすっと通るくらいまで蒸す。
- ② 練りごま、きび砂糖、しょうゆをよく混ぜ合わせる。
- ③ 玄米を洗って水気を切り、フライパンで香ばしくなるまで炒る。
- ④ ミツバを葉と茎に切り、茎はさらに短く切る。
- ⑤ 皿に①のえびいもを乗せて②を塗る。その上に③の炒り玄米と④のミツバの茎を散らして葉を添える。



ポイント

串などで  
固さみて、  
熱いうちに  
食べます

えびいもは冷めると固くなります。練りごまを先に作っておくか、食べる直前に電子レンジで温めるかして召し上がってください。ねっとり、やわらかな食感が楽しめますよ。



teacher 吉村雅子さん

料理家・管理栄養士  
京都生まれ京都市育ち。野菜を中心としたレシピや食生活の提案など、WEBや雑誌の広告媒体で活躍中。

京の産品ファイル

えびいも

一般家庭にも人気の高い京野菜。安永年間に、青蓮院宮が長崎から持ち帰った里芋を平野権太夫に栽培させたのが始まりといわれています。えびいもと棒だらの煮付けは有名です。栄養成分はビタミンC、Eやカルシウム、マグネシウムを多く含みます。

出荷時期

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月

保存方法

- 土が付いたままペーパータオルで包み、紙袋に入れて冷暗所へ。(保存期間は約1か月(冬期))
- 皮ごと水洗いしてラップで包み、密封容器に入れて冷凍庫へ。(保存期間は約1か月)
- 皮をむいて下ゆでしたものを密封容器に入れて冷凍庫へ。(保存期間は約1か月)

縞模様が等間隔



下部はなめらかな  
曲線を描く

〈2月の訪問日〉 2月17日の第3土曜日です

